

<話を聴く活動> ...船阪 興禅寺 山本住職にお会いしました。

船阪の興禅寺は、先代住職が亡くなられた後10年間も「無住寺院」でしたが昨年7月にご縁あって山本様に住職として来て頂きました。今年32歳の山本住職は、工業系大学でお知り合いになった奥様の実家が静岡のお寺であった縁で仏門に惹かれ出家された後、名古屋市の日泰寺そして福井県の永平寺で修行されたそうです。船阪の印象は、初めてこられた昨年7月が大阪と大違いの涼しさで 風が爽やかに通り、ご近所からいただく野菜も美味しくて、星がきれいな船阪の大ファンになられたとの事でした。「ずっとこの船阪に住み続け檀家様のお役に立ちたい、そして今後はお寺で子ども達との交流もやってみたい!」と、熱くお話しになりました。



<NPOの活動報告>

1年間の学習成果確認へ、小学生:78名・中学生:2名
大人:6名が午前と午後の部に分かれて受験しました



2/5(日) 漢字能力検定

2017年度末発行予定の私達の村の歴史「摩気」(仮称)へ
8区の代表が資料持ち寄り、今回で7回目の編集会議



2/9(木)「摩気」誌編集委員会

英語サークルは毎週金曜日20:00から旧摩気小ランチルーム
現在7名活動中、中学生以上の興味ある方は来て下さい!



2/10(金) 英語サークル活動

南丹地区の里の公共員交流会に、南丹市のサポート部隊
集落支援員・協力隊他が加わってアイデア出し論議



2/20(月) 里の公共員交流会

<摩気高山新聞 編集アドバイザー>のお願い!

この新聞の記事&イラスト&写真等へ、アドバイス他で参加して頂ける方を募集
"LINE" "FAX" "Facebook" "電話"...参画方法は何でもOKです!!!

Tel :080-4253-6489

⇒申込みは小林へ Fax :0771-63-2853

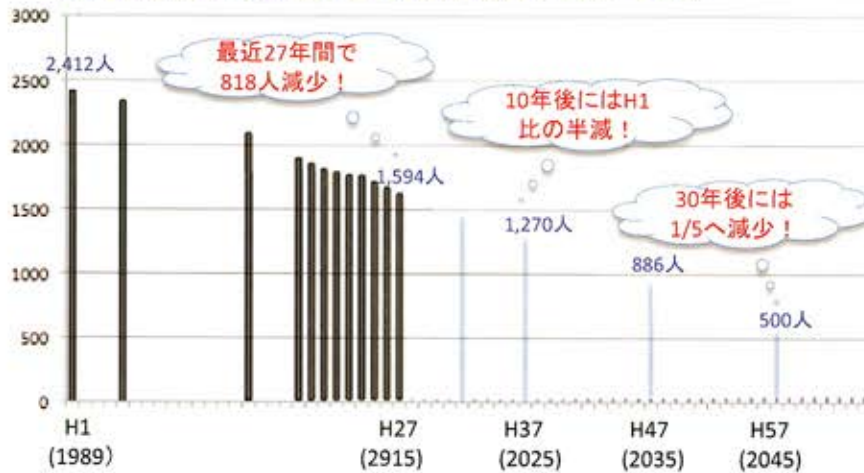
<2&3月の行事予定>

- ・2月25日(土) 子ども未来塾(No10) 9:00～ 高学年は鉄道博物館他、NPO摩気高山の郷振興会の役員会 20:00～
- ・3月4日(土) 子ども未来塾(No11) 9:00～ 授業の後、2016年度閉塾式他
- ・3月9日(木) 第8回「摩気」誌編集会議 20:00～

摩気地区活性化へは『人』と『産業』が土台!

① 摩気地区の人口動静は?

(摩気地区、直近5年の減少ペース継続時での シミュレーション)



年層別人口分布比較(H21,H27)

(A集落の事例)



◎ 私達で出来る事はないか?

1)若者が住みやすい村への改革
(子どもが帰って来て、住み続ける村へ)

2)都会からの移住者促進
(農業他で定住しやすい村へ)

<具体施策提案>

- …集落の教科書で 村のルール改善!
- …村の宝探しで もっと楽しく元気な村へ! ⇒地域誌「摩気」の発刊他
- …「移住促進特別区申請」で 移住者にやさしい村へ!
- …各種イベント(夏祭り・農村民泊・婚活等)



② 「移住者促進特別区域」への認定申請をします!

- ・昨年4月に施行された京都府条例で「空家及び耕作放棄地等の活用で移住を促進し地域活性化」を目的としています。
- ・京都府下で既に41地区が移住促進特別区域で、園部町では「川辺」「西本梅」が認定済み。

<メリット>

- 1) 不動産取得税の軽減 通常の1/2へ
- 2) 補助金の交付例
 - ・お試し住宅の整備費用 MAX180万円(団体、移住者側)
 - ・家財の整備費用 MAX 10万円(家主側)
 - ・移住者への営農指導 MAX 2万円/年
 - ・耕作放棄地再生費用 通常1/2 ⇒ 9/10(補助率)
- 3) 金利負担の軽減(予定)
- 4) 京都府&南丹市からの助言・応援
(移住専任者・ふるさとセンター・農業改良センター等)

<デメリット>

特にデメリットは有りませんが、空家&農地の把握等ご協力をお願いします。



(認定41地域)

※ 「集落の教科書」&地域誌「摩気」に関しては、別途ご提案致します。

また摩気地区の『産業振興』に関しては、NPO新聞「摩気高山」で特集を組んでまいります。